

風水害・地震等に対する登下校対応マニュアル(大規模災害対応)

横浜市立港南台第二小学校

平成30年4月版

	状 況	学校・家庭の対応	メール配信等
登 校 前	ア 朝7時の段階で 「暴風警報」「大雪警報」 「暴風雪警報」「特別警報」 「火山噴火降灰予報」※解説2 が発表されている。	(自動的に) 市立学校一斉 臨時休校 ～横浜市学校防災計画による～ (はまっこふれあいスクールも休業)	○メール等を待たず、まずは、警報にてご判断ください。 ※警報の発令状況等は、インターネットの「横浜市一般気象情報」 http://www.city.yokohama.lg.jp/ex/kikikanri/weather/ippan1/index_warning.html 等でご確認ください。 ○補足的に、メールを配信する場合があります。(基本的にはないものとお考えください) ○補足的に、学校ホームページに掲示する場合があります(基本的にはないものとお考えください)
	イ 「暴風・大雪・暴風雪・特別警報」 はないが、強風、大雨、大雪等で登校が危険とご家庭で判断。	(原則として) 通常授業 ○「危険」と判断した場合は、登校を見合わせてください。 ※解説1	
	ウ 大地震発生 横浜市内の一箇所でも 震度5強以上を観測 帰宅後、登校前の時間帯(放課後、休日、夜間等)に、震度5強以上の地震が発生した。	(原則として、自動的に) 当日と翌日は全市一斉 臨時休校 ○被害が少ないなど、学校が判断すれば、授業実施の場合あり。 (はまっこふれあいスクールも休業)	○実施の場合、メール配信、校門掲示、ホームページ等発信に努めます。
	エ 南海トラフ地震に関する臨時情報 「平常時と比べて相対的に発生するリスクが高まった」等の情報が発表された。(平成29年11月から、自動的に休校となる「警戒宣言」は出ないことになりました。)	○市教委から「全市臨時休校」の指示があれば休校。 ○全市臨時休校にならない場合は、 <u>各ご家庭で登校の安全を判断及び確保し、登校させてください。</u>	○メール配信に努めますが、不可能の場合もあります。 ○横浜市、学校の対応についてメール配信、ホームページ等で確認するとともにご家庭で安全確保を図ってください。
	オ Jアラート (全国瞬時警報システム)で、自然災害以外の警報(テロなど)が神奈川県を含んで発せられている。	○警報が出ている間、登校を見合わせ、建物内で安全を確保してください。 ○警報解除と判断したら、メール配信を行います。 ○各ご家庭で登校の安全を判断及び確保し、 <u>メール配信後に、登校を開始してください。</u>	○学校は、原則休校にはしません。 ○メール配信等に努めますが、即時配信は困難です。 ○登校時間等はメール配信にて連絡します。
登 校 後	カ 登校後天候が悪化 「暴風警報」「大雪警報」 「暴風雪警報」「特別警報」 「火山噴火降灰予報」等発表。	(状況を総合的に判断し、メール配信等により) 預かり・引き渡し ○状況によっては、定刻、または、下校時刻を前後に変更して、 集団下校 、または 職員見守り体制での下校 。 ※下校後、「はまっこ」に参加している児童は、「はまっこ」にて学校と連携して留め置き引き取り。 ※ 集団下校 の場合、校外委員は学校への参集をお願いします。 ※ 職員見守り体制 では、職員がパンダ・うさぎ・たぬきの方面ごとに児童の下校を見守ります。	○状況を総合的に判断し、メール配信、学校ホームページにて、対応を伝達するよう努めます。 ○対応の変更も逐次、伝達するよう努めます。 ◎メール配信に未登録のご家庭には、「状況カ～シ」の場合のみ、 <u>原則として一度まで、電話連絡を試みます。</u> 留守番電話モード等でご確認ください。 その他の災害等の状況において、メール配信と同内容の電話連絡は不可能ですので、予めご了承下さい。
	キ 地震発生 (震度5弱以下) 震度5強に達していないが、交通網の混乱、停電、火災発生などで児童を帰宅させることが危険と判断。	○通常の下校時間帯に 天候等が回復すれば、通常下校 とする場合があります。	
	ク 南海トラフ地震に関する「臨時情報」が発表された。	○家に帰っても停電、交通網の不通で保護者が帰れない等と判断された場合は、預かり、引き渡しにすることがあります。 このような場合、学校からのメール配信やホームページをご確認ください。	
	ケ 下校時間に地域の停電。		
	コ 根岸線などの運転再開の見通しが立たない。		
	カ Jアラート (全国瞬時警報システム)で神奈川県にも、自然災害以外(テロなど)の警報が続く。		
	シ その他事件・事故等。		
	ス 大地震発生 横浜市内の一箇所でも 震度5強以上 の地震を観測した。	(自動的に) 預かり・引き渡し ○迎えない場合、宿泊体制。 (下校後、「はまっこ」に参加している児童は、「はまっこ」にて、学校と連携して留め置き・引き取り。)	○メール配信、ホームページなどで情報発信に努めます。 ○遠方においての保護者様は、児童は学校で安全に過ごしていると考え、まず、身の安全を図ってください。

※解説1 悪天候で判断して休んだり、遅れたりする場合、欠席、遅刻とはしません。欠席連絡してください。(電話可831-7676)

※本校で設定する下校のレベルは次の通りです。訓練時にも、できるだけ実際と同じ対応ができますようご協力ください。

【A】預かり・引き渡し【B】集団下校(校外委員学校参集)【C】職員見守り体制での下校【D】(学校で指導をしたのち)通常下校

※【B～D】の際には、可能な保護者の皆様は、「(学校に来て)付き添い・引率の手助け」や「要所に立つ、出迎える」など、児童の安全確保にご協力ください。また、【B～C】では児童に「家に入ることができなかった場合、解散場所まで戻る」ように指示します。

戻った児童がいる場合には職員が学校まで連れて帰ります。その場合は、保護者のお迎えをお願いします。

※学童保育等を利用されているご家庭は、学童保育等の約束をよくご確認の上対応してください。